



学校だより

東京都立府中けやきの森学園
〒183-0003 府中市朝日町 3-14-1
TEL 042-367-2511 FAX 042-369-8476
<https://www.fuchu-keyaki-sh.metro.tokyo.jp>
令和7年2月28日(金)発行 第13号

高等部3年生の進路先について

進路専任 主任教諭 工藤 勇太

進路先	肢体部門	知的部門
企業		8名
就労移行支援		3名
自立訓練		2名
就労継続支援B型	1名	18名
生活介護	5名	16名
入所	1名	
進学	2名	
その他	1名	4名

※令和7年2月24日現在 (内定見込みを含む)

左の表は今年度の高等部卒業生の進路状況です。企業就労者の業種は、清掃や事務、スーパーやドラッグストアなどの小売業となります。職業類型だけではなく、基礎類型の中にも企業の採用内定者がいます。肢体不自由教育部門では大学や職業能力開発校へ進学する生徒もおり、卒業後の進路選択が多様なことが今年度の進路の特徴です。福祉就労では、各市とも生活介護の受け入れ先が不足している状況が続いています。今後、新規施設の開所や既存施設の利用者受け入れ動向など、進路を検討するうえで必要な情報の提供に努めてまいります。

主体的に行動する力（肢体不自由教育部門高等部）

主任教諭 平田 愛子



「自ら学び、自ら考え、主体的に行動しようとする意欲や態度を養う。」これは、学校目標の一つであり、社会参加を目前とする高等部の大きなテーマでもあります。先日、生徒会主催の学部集会が行われました。あえてこちらから発信をせず、生徒に運営を任せていましたが、内容も役割分担も生徒たちが自分たちで決め、授業の合間を使って準備を進めました。

当日は自分たちで司会進行を務め、タイムキーパー、得点係などそれぞれが自分の役割を全うしました。小さいアクシデントはありつつも、笑顔溢れる大盛り上がりとなり、みんなに「楽しかった!」、「またやりたい」と感想をもらいました。生徒達の達成感に満ちた顔は、とても輝いていて、主体的に行動したからこそ、得られるものがあると感じました。今後もこのような活動を積み重ね、自ら考え行動する力を育てていきます。



問合せ

◇平日（午前8時30分から午後5時まで） 042-367-2511（学校の代表番号）

就業体験（知的障害教育部門高等部1年）

学年主任 主任教諭 安仁屋 政秀

知的障害教育部門の高等部1年生は1月20日（月）～2月7日（金）の期間で「就業体験」を行いました。9月の「進路見学」は進路先の見学のみでしたが、今回は2日間、各事業所、企業等に行き、実際に仕事を体験しました。「いつも通りできました。」「緊張しました。」などの感想や「挨拶や自己紹介ができました。」など、日頃の学習の成果を発揮できて嬉しそうな様子などが見られ、生徒たちにとってよい経験となりました。2年生になると、現場実習があります。日頃の力を発揮できるように、引き続き指導を重ねて参ります。



修学旅行（知的障害教育部門高等部2年）

学年主任 主任教諭 平 貴子

知的障害教育部門の高等部2年生は、12月11日（水）～13日（金）の2泊3日、大阪方面に修学旅行に行きました。朝、東京駅に集合し、新幹線に乗って現地に向かい、1日目は人と防災未来センターを見学し、地震に関する学習をしました。夜はお笑い鑑賞があり、芸人さんの話を満喫。2日目はユニバーサル・スタジオ・ジャパンでグループごとにテーマパークでのアトラクションや食事を楽しみました。3日目は海遊館で様々な種類の魚を見ました。学校生活の忘れられない大切な思い出になりました。



卒業遠足（知的障害教育部門高等部3年）

学年主任 主任教諭 山本 博美

知的障害教育部門高等部の3年生は2月14日（金）に卒業遠足でよみうりランドに行きました。事前学習では、アトラクションや昼食など行程についてグループで話し合いました。当日は、天候にも恵まれ皆で協力し、高等部生活最後の良い思い出ができました。卒業に向けて、学校生活のまとめ、社会に出るための準備を引き続き行っていきます。



笑顔と学びの体験活動プロジェクト（ジャズオーケストラ）

主幹教諭 柳 明良

1月22日（水）に大都（たいと）ジャズオーケストラが来校し、知的障害教育部門高等部の生徒を対象に公演がありました。

多くの生徒が初めて生演奏を聴く貴重な体験をしました。プロの演奏家による素晴らしい演奏に、生徒たちは目を輝かせ、音楽の魅力に引き込まれていました。校歌をジャズアレンジした楽曲では、全員で合唱したり、盛り上がる曲では、全員でジャンプしたりと大いに盛り上がりました。今後も様々な体験を通じて生徒たちの成長をサポートしてまいりますので、引き続き御理解と御協力をお願い申し上げます。



授業におけるICT活用（知的障害教育部門高等部3年）～ICT教育推進～

ICT教育推進担当 教諭 矢部 彰太

知的障害教育部門高等部では、ICTを活用した授業を行っています。

3年生の外国語の授業において、モニターに英語のダンス動画を映し出すことで、生徒が外国の文化に触れることができました。また、PowerPointを活用することで、生徒が外国語を主体的に学習し、英語でのあいさつや簡単な会話をすることができるようになりました。

今後も生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう、より積極的にICTを活用してまいります。



生活単元学習での栽培活動（知的障害教育部門小学部）～堆肥プロジェクト～

堆肥プロジェクトメンバー 教諭 田村 あい

知的障害教育部門小学部では、生活単元学習の中で、野菜や花の栽培をしました。1年間を振り返ってみます。

3年生は、鉢植えでなすの栽培に取り組みました。苗を大事に鉢に植えて土をかけ、水やりをしながら花が咲く様子や小さななすが実る様子を観察し、期待感をもって世話をしました。また、先輩方が作った堆肥を追肥として鉢に入れて、収穫までの過程を楽しみながら活動しました。今年のととても暑い気候に負けずなすの実は育ち一人1本は収穫することができました。

持ち帰ったなすは、家庭で味噌汁などに入れて食べました。



防災教育推進委員会・学校いじめ対策委員会について

生活指導主任 主幹教諭 梅景 靖之

本校では防災教育の充実を図るため、年に2回「防災教育推進委員会」を開催しています。

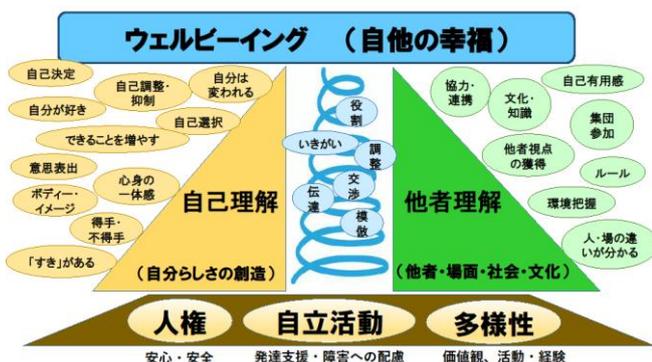
委員は本校の教職員やPTA会長だけではなく、府中市の防災担当者、消防署長、警察署員、朝日町自治会長、地域の福祉事業所の職員の方で構成しています。委員の皆様には、会議当日に避難訓練を見学していただき、専門的な視点からの助言を受け、その後の避難訓練での児童・生徒の指導や本校の防災対策に生かしています。

また、いじめの未然防止、早期発見、早期対応、安全の確保を目的とし、「学校いじめ対策委員会」を年に3回開催しています。委員会の前には、児童・生徒が日々の生活の中で感じている「友達同士に関係すること」、「学校に関係すること」を自由に記入できる「生活意識調査」を実施しています。この調査で児童・生徒が記入した内容に対して、いじめ対策委員会で警察署員、府中市第六地区の青少年対策委員長に助言をいただき、問題解決に生かしています。

今後も児童・生徒が安心・安全に学校生活を送れるよう地域の皆様と協力して取り組んでまいります。

ウェルビーイング ～多様な課題に取り組む研究活動～

指導教諭 田中 美成



肢体不自由教育、知的障害教育の2部門を備えた大規模校の本校では、児童・生徒の教育的ニーズも様々です。2月21日(金)は、7人の講師のもと、7分科会に分かれて、1年間のまとめとなる研究会を行いました。研究内容は、自立活動、国語・算数の教科学習、作業学習やキャリア教育など、多岐に渡りました。

しかし、それらはすべて、児童・生徒の人権を守り、自立活動を充実させ、未来につながる一人一人の学びを大切にしていくという、今年度の研究テーマ「ウェルビーイング」につながっています。来年度は、さらに、児童・生徒が自分らしさを大切に、他者や社会と関わりながら、確実に学びを重ねていけるよう、指導内容の整理に取り組んでいきます。

パラスポーツ部ボッチャ部門 ～第20回 ボッチャ大会出場～

主任教諭 中村 嘉人

令和7年2月9日(日)に、東京都多摩障害者スポーツセンターにて行われたボッチャ大会に参加しました。

今大会は、社会人も含めた17チームがトーナメント方式で戦い、「けやっきーずB」が見事2位に入賞しました。これは日頃からの御家庭のサポートのおかげです。今後も御協力、応援をよろしく願いいたします。



令和6年度 第36回 東京都肢体不自由特別支援学校 ハンドサッカー大会

教諭 長田 望

令和7年2月15日(土)に本校でハンドサッカー大会が行われました。今年度は会場を確保できなかったため、西は府中、東は花畑学園に分かれての開催となりました。合計26名の児童・生徒が参加し、準優勝することができました。ハンドサッカーはどんな障害があっても参加できるアダプテッドスポーツです。その素晴らしさを更に味わうことができた大会でした。保護者の皆様、熱い応援本当にありがとうございました。



第68回東京都特別支援学校体育連盟バスケットボール大会 Div. II 3位入賞

主任教諭 山田 由佳

2月5日(水)・6日(木)武蔵野の森総合スポーツプラザにて「第68回東京都特別支援学校・特別支援学級設置学校体育連盟バスケットボール大会」が行われ、本校から球技部の生徒16名がバスケットボールチーム、フレンドリーチームに分かれ参加をしました。バスケットボールチームは、Div. IIでの予選リーグを全勝で勝ち進み、決勝トーナメントでは準決勝で惜しくも敗れてしまいましたが、本校10年ぶりとなる3位入賞を果たしました。また、フレンドリーチームは、チーム全員でボールを繋ぎ、2試合を戦い抜くことができました。技術の習得だけではなく、相手を思いやる気持ちや感謝の気持ちを忘れずに今後も練習に励んでいきたいと思えます。たくさんの応援、誠にありがとうございました。

府中市「児童・生徒のボランティア活動紹介展」で発表しました！！

主任教諭 長谷川 潤

2月1日(土)に府中フォーリスけやき広場にて発表を行いました。

元気いっぱいにパフォーマンスを披露し、多くの通行人の方々が足を止めて見てくださいました。応援にお越しいただいた保護者の皆様の御支援と観客の声援が生徒たちの大きな励みとなりました。ありがとうございました。これからも挑戦を続けてまいりますので、引き続き応援していただければ幸いです。今後ともどうぞよろしく願いいたします。



みんなで一緒に盛り上がりよう！「伝統芸能交流コンサート」(和太鼓部)

主幹教諭 吉岡 美佳

今年もたくさんの演奏や交流の機会に恵まれ、地域の皆様と12月8日(土)の「和太鼓チャレンジコンサート」や1月19日(日)の「むさ森フェスタ」に、プロの荒馬座さんに声をかけていただいて、2月2日(日)には、「祭だ！祭りだ！」というイベントに参加してきました。

今年度の最後は、和太鼓部主催の「伝統芸能交流コンサート」です。地域の皆さんと一緒に楽しいコンサートを開催しますので、ぜひ皆さんも遊びに来てください。皆さんに太鼓をたたいていただくコーナーもあります。お楽しみに！

